

安平の未来を考える地区別計画 NPO 法人等の公的法人を対象としたワークショップ開催結果

■概要

このワークショップは、地域住民を主人公とした持続可能な地域づくりの将来目標を描く地区別計画(協働実行プラン)の策定やそのプランの運営を行う地域運営組織の設立に向けた取組みの1つに位置付けられています。

そこで、今回のワークショップは、令和5年度4月の設立を目指している地域運営組織の方向性と体制づくりを話し合うため、現在、安平地区を拠点に活動を展開し、地域活動の担い手として大きな役割を果たしている NPO 法人及び集落営農組織といった公的法人の役員の方々に参加していただき、今後の安平地区における地域運営組織の構成メンバーや部会体制等の方向性や体制づくり、地域の既存団体である連合自治会や自治会等との関係の在り方について、意見を出し合い、今後の組織立上げに向けて対話し、共有するもの。

* 参加状況[※参加者名簿は、別紙のとおり]

日付	時間	場所	参加者
令和5年2月27日(月)	18:30~20:30	安平公民館	7人

■内容

1. 地域運営組織の形態パターンについて

地域運営組織は一般的に、「いま」を共有して「これから」を考えていく部分(協議機能)と、「やる」部分(実行機能)があり、それぞれの部分は、別々の組織で動く場合の『分離型』と、同じ組織で動く場合の『一体型』という2つのパターンがあるなか、安平地区は分離型でスタートする方が現状に合っているとの意見で一致した。

また、将来的には地域現状にあわせて、分離型を一体型に変更することも可能。

2. 既存自治会との相互補完について

既存の各自治会・連合自治会と地域運営組織は、「車の両輪」として地域の暮らしを支える重要なパートナーとして、それぞれの組織に足りない部分を互いに「相互補完」の関係を構築することが大切であることを共有した。

3. (仮称)安平地区まちづくり協議会の体制について

部会体制は、「生活福祉部会」と「交流活性化部会」の2部会制とし、重点プロジェクトチームとして「廃校活用チーム」を設置するとした体制の方向性を共有した。

また、役員候補、構成員候補の推薦・声かけの準備のほか、事務局体制、組織の名称、総会議案の準備、次回会合日程等について意見を出し合い、共有した。

<次回会合の日程案> 3月20日(月) 18:30~ 安平公民館